



発行所 株式会社 常磐毎日新聞社
社址 茨城県水戸市田町7番地
電話 2104・2105
支社 茨城県水戸市
電話 4049

あなたの夢を仕立てる
テラー 高島屋
平市公会堂通り
電話六八三七・七〇五九

合併障害を排除へ

記者 会見 県会委員の運動方針

県議会新設都市建設調査特別委員会(佐川幸一委員長)一行十八人は常磐地方十四市町村の早期合併促進のため六日正午来平した。一行は県石城事務所にてこの日程や運動方針を協議した。

「この新設都市建設は、県政にとって最大の課題になっているが、現在難航していることは後述の通り、非常に重大な影響を及ぼす。県議としてこれを黙っているわけにはいかなので、早急に特別委員会を設け、この問題を常磐地区民だけではない、県民全体のものとして、各委員は時間をあかさず、協議を重ね、一つ一つの問題を一つ一つ解決して、またたかれたい。取り組んでいきたい。」



か年間にわたり交通安全運動を続けていた。その功を認められて一月十九日、二十日両日東京・日比谷公会堂で開催される全日本交通安全大会の席上表彰される。

同校は八百五十人の児童が、百二十の通学区にわかれ、六年生が校長となり、集団登校し、いまだ一人の事故もないという完全なシステムが表彰の対象となった。



上 鈴木 喜政氏
下 長谷部茂氏

保守・革新の一騎打

内郷市長選届出締切り

新春早々の選挙として注目されている内郷市長選と、同市議員一人の補欠選挙の候補届出締め切りは七日午後五時で終わった。市長選は予定のとおり鈴木喜政氏と長谷部茂氏の二騎打ちとなり、さき市議補選は候補が一つの橋本党側が食い込められ、鈴木氏に有利な結果に終わった。

現在のところ内郷市長選は、鈴木喜政氏の勝利は濃厚である。長谷部氏は、この選挙で、党員が食い込められ、鈴木氏に有利な結果に終わった。

新春飾る合併劇

県副知事 佐々間敏夫



新春へさ頭の合併劇の幕があがった。観衆の人数も増え、観劇者はますます増えている。人気役者の中には、佐々間副知事もあつた。佐々間副知事は、この劇の中で、合併促進の重要性を訴えている。

この劇は、合併促進の重要性を訴えている。佐々間副知事は、この劇の中で、合併促進の重要性を訴えている。

謹賀新年

昭和四十一年
常磐市長
佐々間敏夫

市議候補者

渡部 平一(45) 会社
鈴木 孝長(41) 国鉄
齊藤 久衛門(54) 製材
志賀 忠司(54) 娯楽
高橋 善一(54) 飲食
高木 氏人 権委員

直言

市町村の合併に際しては、合併促進の重要性を訴えている。佐々間副知事は、この劇の中で、合併促進の重要性を訴えている。

常磐地区砕石協同組合

理事長 飯島 隆俊
平市才穂小路九 電話六三二・六〇一四

平遊技業協同組合

組合員 一同

スリーセブン

平市紅小路 電話六〇八二

石城地区生命保険協会

丸共青果市場

取締役会長 矢田 部力
取締役社長 広川 理三
専務取締役 馬 目 四郎
常務取締役 鈴木 靖
取締役 片 寄 周 平
平市才穂町 電話五五四一三

